



週刊

こんにちは日本共産党です

# 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047(752)0453 植田 進 ☎047(487)9754  
伊原 忠 ☎047(488)7207

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>共産党控室メール [kyousan@city.yachiyo.chiba.jp](mailto:kyousan@city.yachiyo.chiba.jp)

第274号

2016年7月4日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

## 「市長主導の組織ぐるみ違反行為」の反省どこに

八千代市の情報公開の取り扱いは、一昨年9月、情報公開審査会の答申・意見書で、市民からの部長会議録の開示請求に「市長主導の組織ぐるみと認められる違反行為」があったと断罪されました。この指摘に秋葉市長は、情報公開審査会の答申・意見書を尊重し、深く反省すると議会で謝罪しました。ところが真相究明の百条委員会の調査が始まると、意見書の否定、審査会への不信をあらわにしました。

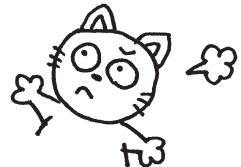
日本共産党の堀口明子議員は、6月15日の一般質問で、「市長の言動は議会での『答申尊重』『反省』に逆行している」と指摘。秋葉市長は「いろいろ発言していますが」と不信発言を認めながら「議会での反省の認識には変わりありません」とつじつまの合わない答弁をしました。

## 体制・内容ともに後退する情報公開

さらに情報公開審査会答申は「市民本位の開かれた行政に欠かせない情報公開制度の根幹を揺るがしかねないゆゆしい事態」と指摘しました。それにもかかわらず秋葉市長は今年4月から情報公開室を情報公開班に格下げしました。また、市民が開示請求した2014年10月の部長会議録は9頁ありました。それを4頁に改ざんし開示したことが大問題になっています。ところが今年1月から3月の会議録は、わずか2頁から4頁の分量しかありません。出席者の発言が大幅に削除されています。

会議の記録について政府は「開催日時、開催場所、出席者、議題、発言者及び発言内容」の記載を各省庁に求めています。八千代市の部長会議の記録は、発言内容が不十分なうえに発言者名、開催場所、出席者名が記載されていません。

堀口議員は「市の会議記録は不十分。政府に準じた作成方法にすべきです」と主張。秋葉市長は合理的な理由も示さず「変える必要はない」と答えました。



## 行政の透明性を高める具体策を提起

堀口議員は行政の透明性を高めるために3点の具体策を提起しました。一つは「定例部長会議の記録」を情報公開室に備え付けて希望者がいつでも閲覧できるようにすること。二つは部長会議など重要な会議には録音を義務付けること。三つは公文書の適正な作成・管理を定めた公文書管理条例を制定することの実施を求めました。

総務企画部長は、定例部長会議の記録の常時閲覧は現在事務手続きを進めており6月分から実施する。録音は会議記録を正確に作成するうえで有効だが義務化については検討したい。公文書管理条例については現在公文書管理規則があるのでと答弁しました。

日本共産党は市民の知る権利を守り、行政の透明性を高め、市民に開かれた市政実現めざし引き続き奮闘します。